W RAPID Weekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease 青森県感染症発生情報 (2012年第48週)

(青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

第48週の発生動向 (2012/11/26~2012/12/2)

- 1. **感染性胃腸炎**については、東地方+青森市、弘前、上十三、むつ保健所管内で、患者報告数が前週に比べ増加し、むつ保健所管内において<mark>警報</mark>が発令されました。
- 2. **水痘**については東地方+青森市、弘前保健所管内で患者報告数が前週に比べ増加し、東地方+青森市保健所管内において注意報が発令されました。

Ⅱ 第 48 週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

	疾患名		7+青森市	弘前		八戸		五所川原		上十三		むっ		青森県計		増減数	増減数 東地方(再掲)		青森市 (再掲)	
			人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	(前週からの増減)	数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科	(85) インフルエンザ															0				
	(74) RSウイルス感染症	32	4. 0	15	1.7	4	0.4	11	2. 2	15	2. 5	1	0.3	78	1. 9	15			32	4. 0
小児科	(75) 咽 頭 結 膜 熱	2	0.3					1	0. 2			5	1.3	8	0. 2	2			2	0.3
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	1.5	8	0.9	- 11	1. 2	4	0.8	7	1. 2	4	1.0	46	1. 1	-5			12	1.5
	(77) 感染性胃腸炎	90	11. 3	25	2.8	15	1. 7	11	2. 2	83	13.8	111	27. 8	335		136			90	11.3
	(78) 水 痘	40	5.0	19	2. 1	12	1.3			2	0.3	2	0.5	75	1.8	21			40	5. 0
	(79) 手 足 口 病	1	0. 1	2	0. 2	6	0.7			2	0.3	1	0.3	12	0. 3	-5			1	0.1
	(80) 伝 染 性 紅 斑															0				
	(81) 突 発 性 発しん	2	0. 3	2	0. 2	5	0.6			6	1.0	1	0.3	16	0.4	-1			2	0.3
	(82) 百 日 咳			1	0.1									1	0.0	1				
	(83) ヘルパンギーナ	1	0. 1	1	0.1									2	0.0	2			1	0.1
	(84)流行性耳下腺炎	7	0. 9	9	1.0	1	0. 1			1	0. 2			18	0.4	14			7	0. 9
眼科	(86) 急性出血性結膜炎															0				
股州	(87) 流 行 性 角 結 膜 炎	3	1. 5			2	1.0	1	1.0	1	0.5			7	0.6	5			3	1.5
	(92) クラミジア 肺 炎			1	1.0									1	0. 2	1				
#* +4	(93) 細菌性髄膜炎															0				
基幹	(95) マイコプラズマ肺炎	2	2. 0	4	4. 0	9	9. 0	3	3. 0			11	11.0	29	4. 8	6			2	2. 0
	(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

Ⅲ 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前2人、八戸1人(2012年計:366人)

病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

感染度の意

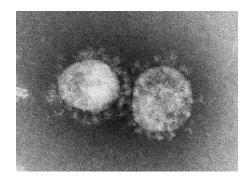


図 SARSコロナウイルスの電子顕微鏡像 (国立感染症研究所SARS診断グループ提供)

コロナウイルス

コロナウイルスは、ウイルス粒子表面に、こん棒状の突起があり、太陽のコロナ(王冠)に似ているためコロナウイルスと呼ばれます。動物コロナウイルスは、ブタ、マウス、ニワトリ等に、呼吸器系、消化管等の病気をおこし、ヒトコロナウイルスは、軽症のかぜ様症状の約30%の原因であり、重症化の報告はほとんどありませんでした。

2002年に発生したSARS(重症急性呼吸器症候群)は、新型のSARSコロナウイルス(SARS-CoV)(図)による全身性の感染症です。一般的に、コロナウイルスは変異しやすいことも知られています。

WHO の公表によると、2012 年 9 月 23 日に新種のコロナウイルス感染患者を確認し、その後患者数が増加し、11 月 30 日には感染確定患者が 9 人になりました。 患者は、サウジアラビア人 5 人、カタール人 2 人、ヨルダン人 2 人で、このうち 5 人が死亡しています。

WHO は、加盟国に重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを奨励しており、厚生労働省は、医療機関から、急性呼吸器症状を呈し、原因不明の実質性肺病変が疑われ、発症前 10 日以内にアラビア半島、その周辺諸国に渡航、居住していた患者の情報を収集しています。

<厚生労働省検疫所>

新種のコロナウイルス感染症について

http://www.forth.go.jp/news/2012/12031048.html

Ⅴ 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (青森県) (掲載内容は最新情報です)単位:人 2012年第29週~第47週

週		期間		東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
29	H24.7.16	~ H	124.7.22						
30	H24.7.23	~ н	124.7.29		急性脳炎1人		つつが虫病1人		
31	H24.7.30	~ н	124.8.5	ジアルジア症1人	腸管出血性大腸菌感染 症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人	
32	H24.8.6	~ н	124.8.12	腸管出血性大腸菌感 染症1人				風しん1人	
33	H24.8.13	~ H	124.8.19	腸管出血性大腸菌感 染症2人 後天性免疫不全症候 群1人				腸管出血性大腸菌感 染症1人	
34	H24.8.20	~ H	124.8.26	腸管出血性大腸菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌感染 症1人		腸管出血性大腸菌感 染症5人		
35	H24.8.27	~ н	124.9.2	腸管出血性大腸菌感 染症3人	腸管出血性大腸菌感染 症2人		腸管出血性大腸菌感 染症3人	腸管出血性大腸菌感 染症1人	
36	H24.9.3	~ н	124.9.9			腸管出血性大腸菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌感 染症1人	
37	H24.9.10	~ н	124.9.16		腸管出血性大腸菌感染 症1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人			アメーバ赤痢1人
38	H24.9.17	~ н	124.9.23		風しん1人			腸管出血性大腸菌感 染症1人	
39	H24.9.24	~ н	124.9.30			腸管出血性大腸菌感 染症1人 ウイルス性肝炎1人			
40	H24.10.1	~ н	124.10.7	腸管出血性大腸菌感 染症2人		腸管出血性大腸菌感 染症1人			
41	H24.10.8	~ H	124.10.14	腸管出血性大腸菌感 染症21人 デング熱1人 レジオネラ症1人	梅毒1人	レジオネラ症1人 劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人			
42	H24.10.15	~ н	124.10.21	腸管出血性大腸菌感 染症6人					
43	H24.10.22	~ н	124.10.28		梅毒1人	腸管出血性大腸菌感 染症2人		腸管出血性大腸菌感 染症1人	
44	H24.10.29	~ H	124.11.4						
45	H24.11.5	~ н	124.11.11	つつが虫病1人					クロイツフェルト・ヤコ ブ病1人
46	H24.11.12	~ н	124.11.18	つつが虫病1人					
47	H24.11.19	~ H	124.11.25	腸管出血性大腸菌感 染症1人 梅毒1人 破傷風1人			腸管出血性大腸菌感 染症1人 つつが虫病1人	つつが虫病1人	

VI 結核(二類全数把握疾患)

単位:人

2012 年第 29 週~第 47 週

週		期間		東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
29	H24.7.16	~	H24.7.22		1	3	2		
30	H24.7.23	~	H24.7.29		2	2			
31	H24.7.30	~	H24.8.5			2	1		
32	H24.8.6	~	H24.8.12	2		3	3	1	
33	H24.8.13	~	H24.8.19	1	2	3			
34	H24.8.20	~	H24.8.26	4	2	1	1	1	
35	H24.8.27	~	H24.9.2	1	3	1		1	
36	H24.9.3	~	H24.9.9	2	2	2	1	1	
37	H24.9.10	~	H24.9.16	5	3	1	1	2	
38	H24.9.17	~	H24.9.23	5		3	1		
39	H24.9.24	~	H24.9.30	3	1			1	
40	H24.10.1	~	H24.10.7	2	1	5		1	
41	H24.10.8	~	H24.10.14			2	1		
42	H24.10.15	~	H24.10.21	2	3				
43	H24.10.22	~	H24.10.28	1					
44	H24.10.29	~	H24.11.4	1	1	1	1	1	-
45	H24.11.5	~	H24.11.11	2	2	1		1	
46	H24.11.12	~	H24.11.18	5	3	1	1		
47	H24.11.19	~	H24.11.25	1	1	1			

WI 全数把握疾患発生状況(全国-青森県) (注:届出状況は

(注:届出状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

2012 年 12 月 3 日 17 時 30 分集計速報値

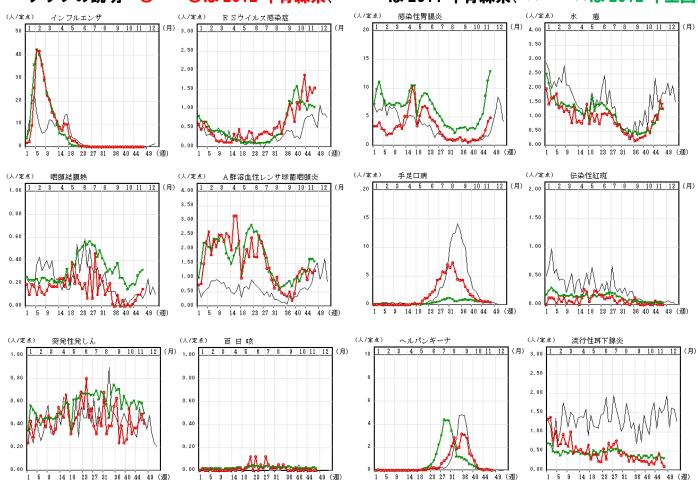
	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大 腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス 症	オウム病	コクシジオイ デス症	チクングニア 熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ボツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症
全国	26277	3	198	3627	31	20	107	154	13	6	2	9	304	207	161	2	3	70	10	800
青森県	366	0	0	67	0	0	1	0	0	0	0	0	14	1	0	0	0	0	0	5
	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類				
	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症	クロイツフェル ト・ヤコブ症	劇症型溶血性 レンサ球菌感	後天性免疫不	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄 斑水	先天性風疹症 候群	梅毒	破傷風	パンコマイシ ン耐性腸球菌	風しん	麻しん				

WII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012 年第 47 週

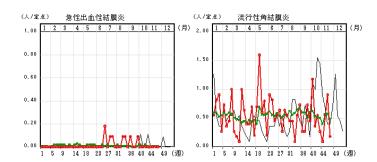
グラフの説明☞○——○は 2012 年青森県、

-は 2011 年青森県、×----×は 2012 年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2

2012 年第 47 週



X 基幹定点把握疾患週別推移

2012 年第 47 週

